

質問事項		選択式回答	記述式回答
<b>経済動向</b>			
1-1	現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(5月下旬から6月上旬)と比べて①良くなっているか、②悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。	悪くなっている	全体的な消費マインドは未だ弱い。特に地方では景気回復の実感はまだ薄い。消費税増税前の駆け込み需要による反動を含めて4月～6月期GDPは大幅減となったが、一方で年度当初に消費自体を控えていたことで各人が消費税8%への増税感を日々実感するのがこれからの時期といえる。大手百貨店4社が発表した8月の既存店売上高は消費税増税後初めて前年同月比で若干上回ったが、一方で8月に発表された家計調査の消費支出は前年同月比も前月比でも減少している。特に所得の少ない多くの高齢者・高齢世帯では物価の上昇が日々の基本的な生活にかかる家計への負担感を増大させている。
1-2	今後の経済のリスク要因について、300字以内でご記入ください。	—	若者や女性の就労離れや、働き盛りの現役世代の男性でも親の介護問題による休職や退職が切実な問題となりつつあり、企業の成長を阻む要因となる。また、海外要因として、欧州債務危機、中東情勢。隣国の中国経済の先行きが不透明で、特に不動産市況の悪化やシャドーバンキング等不安な要素が多い。
<b>景気回復の拡大に向けた取組</b>			
2-1	安倍内閣の目指す、経済の好循環シナリオについて、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。	—	成熟社会ではかつての成長社会のような物質的豊かさへの欲求は薄れていき、一方で個々人の豊かさの指標はより多様になり、お金だけではない精神的な満足感を求めていく。その点でこれからの経済の好循環には、設備投資といったハード面だけではなく、人と人をつなぐ様々なサービスの付加価値、ソフト面を併せて充実させていくことが必要である。雇用拡大も、働く満足度を高めることで企業は過度な賃金負担をせずとも活力を維持し高めることができる。特に、これから地方創生を目指す際、地域経済・地域社会における非営利活動の効果に注目して、社会の大きな仕組みとして根付かせていくことが重要である。
2-2	設備投資・企業収益、賃金・雇用、そして消費の拡大について、それぞれ進展しているとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。 ①設備投資・企業収益の増加	Yes	公共事業による財政出動や復興特別法人税廃止等により、設備投資の充実や企業収益の増加につながるカンフル剤となったが、一方で財政再建をしながら経済成長につなげていくことが不可欠なため、その点からも非営利の活動が持つ成長活力をうまく仕組みとして連携させるのがよい。また中小企業では人材難による倒産も増えてきている。企業収益が株主だけでなくしっかりと社員にも還元され、さらには企業が属する地域にも何らかの形で循環していくことが、その地域社会を強く魅力あるものにしていくことになる。そうすれば結果として地域から愛される会社としての企業認知につながり、ひいては収益の拡大にもつながる。

質問事項		選択式回答	記述式回答
2-2	②賃金上昇・雇用拡大		どちらともいえない。一部の企業では、賃金上昇・雇用拡大につながっているが、特に非正規雇用労働者等まだまだ不安定な処遇が多くある。また、福祉の分野における人材の雇用も有効求人倍率が総じて他産業に比べて高いなど、人材の確保が課題となっており、企業の規模や業種によっても実態が大きく分かれている。
	③個人消費の拡大	No	消費税増税に伴う将来への現実的あるいは漠然とした不安から、社会全体としては個人消費の拡大をまだ実感できていないと考える。一方で億ションが即日完売となったり高額品が売れていくなど富裕層と社会的弱者の差が広がっている。
2-3	<p>昨年、経済の好循環に向けて、政労使会議が立ち上がり、「経済の好循環実現に向けた取組」との文章がまとめられました。</p> <p>その中に記載されている4つの取組(賃金上昇、中小企業等支援、非正規雇用労働者の処遇改善、生産性向上・人材育成)について、取組が進んでいるとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。</p>	Yes	<p>女性活用について、明確にその方向性を打ち出し実現を具体的に働きかけている点が良い。女性活用はしかし、単独で独立した施策として推進することは活用創世期はよいが、ともすると継続させていく中でやがて対象者が孤立する。高齢者も障がい者も元気な男性社員であっても、誰もがいつでも自分の意欲と生活環境に合った形で柔軟な働き方が選択できる就業制度をその基本に据えてほしい。女性活用には、重要な役職に引き上げるだけでなく、一方で妊娠、出産、子育て等の期間に、気兼ねなく一時的にキャリアダウンできる仕組みが効果的である。周囲からの精神的な負担なくキャリアアップ・ダウンが行き来できる環境になるとよい。</p>
自由テーマ			
3	<p>その他、政府の政策課題等について、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。</p>	—	<p>経済成長はそれ自体が目的ではなく、それによって国民一人ひとりが幸せに暮らすための重要な土台である。国が成熟し、国民の意識も多様になり、社会の枠組みも大きな変革が求められてきている中で、従来の指標の構成要素も考え方も抜本的に見直してはどうか。社会に根付いてきたボランティア活動も経済価値に置き換えて評価した上で全体を判断する一つの要素とするなども考えられる。先進国成熟国家としての新しい成長モデルを世界に力強く発信してほしい。</p>